

授業改善等に関する報告書（2023年後期）

授業アンケートへのフィードバック

平成 28 年度より、学内で使用されている LMS (Lerning Management System) manaba 上で学生が回答した授業アンケート内容に対し、教員がコメントする形式を採っている。

次ページ以下に、それらの「授業アンケートへのフィードバック」をまとめて掲載し、授業改善等に関する報告とする。

[2023 (後期) 食生活科学科 管理栄養士専攻] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
スポーツ栄養学 b	奈良 典子	今後の参考とさせていただきます。
バイオテクノロジー概論	山崎 壮	ゲノム編集食品や食肉代替食品など今進展している食糧問題から、移植医療・バイオ医薬品、さらには生殖医療や妊娠・避妊、出生前診断、生命倫理問題まで、生命科学とバイオ技術が深く関わっている事項を広くとりあげましたが、興味を持ってもらえたようです。授業最後に皆さんに行ってもらった課題発表からもそれを感じました。皆さんの発表は各自がどんなテーマの何に興味を感じたのかを知ることができておもしろかったです。 また、ほぼ毎回の授業で、宿題として、NHKテレビ番組録画やYouTubeの講演会録画を視聴して、動画の概要と感想をまとめてもらうことを行っていただきましたが、宿題とした動画が好評であったのはよかったです。
ライフステージ栄養学 a	於保 祐子	ライフステージごとに栄養学的に重要な点を整理し、ヒトの体と栄養の関係について重層的に理解できるよう講義しました。習得した内容を今後の活動に役立てていただけると幸いです。
ライフステージ栄養学実習	高橋 加代子	ライフステージ実習では、各ライフステージでの栄養管理とそれに応じた献立作成を学びます。 後期のため、計算能力が向上しているように思います。 ですが、栄養計算を行うにあたり、大学では栄養計算ソフトが充実していないため、献立作成には時間が足りないように思っていますので、来年度はなんとか改善できるように業者に交渉し環境を整えたいと思っています。
栄養疫学実習	森川 希	毎年、「難しかった」との感想が多い科目です。アンケート回答者からは「わかった」「理解が深まった」との肯定的なコメントをいただいておりますが、苦戦した方も多かったのではないかと思います。 論文検索サイトを使ったエビデンス情報の収集や、統計解析手法について、多少なりとも記憶に留めていただき、卒業研究やその後の管理栄養士業務の中で役立てていただければ嬉しく思います。
栄養教育各論 b	辛島 順子	栄養教育各論bでは、主に栄養教育マネジメントとライフステージ別の栄養教育を学びました。 アンケート結果から「これまでよりも栄養教育に興味を持った」「他の科目で学んだことと合わせて理解が深まった」等の意見もありました。 3年次の「栄養教育論実習b」においては、「栄養教育各論b」で学んだ内容を中心に実習を行います。これらの学びを統合して、病院や保健所で実施する臨地実習でさらに理解を深めていきます。
栄養教育総論	辛島 順子	「栄養教育総論」では、管理栄養士が栄養教育を行うさまざまな場や栄養教育を行うための基礎的な知識や態度、スキルについて学びました。 アンケートには「管理栄養士の仕事や栄養教育について知ることができた」の意見が多くありました。 2年次からの専門科目でさらに具体的な内容を学ぶ際に、この科目で学んだ内容を思い出し、より深い学びにつなげてください。
栄養教育論実習 b	辛島 順子	栄養教育論実習bでは、2年次に学修したライフステージに応じた栄養教育について、実際の栄養教育の場における計画立案や教育の実施・展開をグループワークを通して学びました。 具体的な事例に基づいたグループワークは、難しさもありますが、管理栄養士に必要な多角的な視点を身につけることや考える力をつけることにつながったという意見がありました。 管理栄養士としてさまざまな視点をもって活動できるように、実習で学んだことを今後活かしてください。
解剖生理学 b	寛 慎治	解剖生理学b(機能的側面を重視)は、解剖生理学a(構造的側面を重視)とのつながりを丁寧に説明することを心掛け、また、臨床医学の内容を理解するための基礎力を付けていただけるように務めました。皆さんのアンケートから判断して、概ねその目的に近づくことはできたようですが、講義資料の文字の大きさ等に改善の余地があるようです。もう少し内容を絞り込むことで対応したいと思います。解剖生理bでも講義をzoomで行い、講義ビデオを残すことで復習や、欠席者の便宜を図りましたが、その点については好評だったようです。次年度も引き続き行いたいと思います。ありがとうございました。
感染と防御	佐々木 溪円	この科目は難しい内容ですが、皆さんは自分の目標を達成するために、とても熱心に学習していたと感じています。この授業で得た知識を、患者さんや市民の皆さん、そして自分や家族の健康を維持、増進するために役立ててください。
基礎調理 1	佐藤 幸子	管理栄養士の職業は、個々の栄養管理です。しかし、その栄養管理は「食べる」ことで、コントロールしていきます。そのためには、とにかく「食べる」という行為を促すためには、「美味しさ」という嗜好が重要となります。基礎調理1では、食材の基本的な知識、基本的な下準備をすることで「美味しさ」を引き出していきます。毎日の食生活のなかで、とにかく様々な食材や料理を食べてください。
給食マネジメント実習	山岸 博美	臨地実習にむけて、頑張りましょう。
給食経営管理 a	山岸 博美	2年生は、給食経営管理bに続きます。 引き続き、学んでいきましょう。

[2023 (後期) 食生活科学科 管理栄養士専攻] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
公衆栄養学 a	森川 希	授業内容については、「この授業をどれくらいの割合で理解できましたか」の問いに対しては、「十分に理解できた」「ほぼ理解できた」が合わせて半数以上で、例年と同等の結果でした。 管理栄養士国家試験出題基準(ガイドライン)に準拠した教科書を中心にしつつ、歴史的に重要な資料や法文については一次資料を用いることを重視しました。日本人の食生活の変遷、栄養学の歴史等に興味を持ったとのコメントがあり、嬉しく思います。 管理栄養士国家試験の要点は、過去問題から掴むことができます。授業内でも事前・事後学習プリントや小テストで取り入れています。入学時にご案内したeラーニングシステム(ESS)も継続的に活用していただければと思います。 気になることがありましたら、ご質問は随時お受けしています。
公衆栄養学実習 a	森川 希	履修者の学習状況、授業内容と方法等は、管理栄養士専攻専門科目区分内で平均的な得点でした。自由記述の回答では、情報収集法、アンケート作成、食事調査法に関して理解が深まったというコメントを複数いただきました。教員側の課題として、授業の進行スピードがあります。個人で進める課題内容については、「ゆっくり進めても時間内に最小限の作業は完了でき、手際が良くても完成度を高めようとすればそれなりに時間がかかる」ことを念頭に置いています。各回とも進行上の工夫はしていますが、授業への参加度やPCスキルの個人差にはまだ十分対応できていないと感じます。 学生の皆さんのレポートの質は年々向上しています。さらに充実した実習を目指して、授業の内容・進行については見直しを続けてまいります。
公衆衛生学 b	佐々木 溪円	この授業は毎回異なる分野の公衆衛生行政の仕組みや法律を学ぶ授業ですので、履修生としては学修内容を自分で整理するのが大変だったと思います。しかし、全員が努力をして、この授業の到達目標を達成することができました。来年度は学外実習もありますので、このペースで勉強をしていきましょう。
食事計画演習	山岸 博美	この授業を生かして、給食マネジメント実習の献立を作成していきましょう。
食事摂取基準論	長谷川 めぐみ	選択科目である本講義を、全員が履修しており積極性がみられました。これから展開される専門科目の基本となる「食事摂取基準」について学修したことを生かしていただきたいと思います。
食品衛生学 b	大道 公秀	授業アンケートを読ませていただく限りでは、おおむね良好な評価をいただけたと思っています。楽しく授業に参加いただけている様子の学生もいたようなのでうれしかったです。 公欠で欠席された方へのフォローについてのご意見もございました。授業資料の配信をより充実させてまいります。また、視聴覚教材の活用も検討し、欠席者にも出席者同等の教育コンテンツが提供できるように努めます。この科目への期待をアンケートを読ませていただき感じました。ありがとうございました。
食品衛生学実験	大道 公秀	授業アンケートを読ませていただく限りでは、おおむねは良好な評価をいただいたと思います。 欠席者へのサポート体制について、良い評価をいただいた受講生もおられました。引き続き欠席されても授業内容をご理解いただけるように努めてまいります。 この科目への期待の高さを感じつつ、引き続き、授業展開をブラッシュアップしてまいります。
食品加工学 b	守田 和弘	オンデマンド型の授業でしたが、総合的な満足度が全体平均に近いことから、概ね満足して学習いただけたものと思います。
食品学 a	奈良 一寛	食品成分について知ることは、それぞれの食品の特性を理解することにもつながります。しっかり復習しておきましょう。
食品学実験 a	奈良 一寛	調理は科学だとよく言いますが、本実験でそれを経験し、少しでも理解できたでしょうか？ 普段食べるときも、何で色は変わるの？ 柔らかくなるの？ 考えてみてもらえればと思います。
食品学実験 b	杉山 靖正	みなさんの積極的に学ぶ姿勢から、本実験科目で取り上げた項目をしっかりと身につけることができたのではないのでしょうか。この調子で今後の学修につなげてもらえたらと思います。また、化学分野でわからないことがあれば、気軽に研究室まで質問に来てくださいね！
食品分析学	杉山 靖正	他の科目と関連させて深い学習ができたようですね。難しい内容を含むと同時に、他の専門科目にも関連する内容も多いため、食品の分析について疑問に思うことなど生じたら、気軽に質問に来てくださいね。
生化学 b	中村 彰男	「生化学 b」は管理栄養士の国家試験の重要な基幹科目です。この部分がきちんと理解されていないと前に進めません。できる限りわかりやすく講義しましたが、学生さんにより理解度は異なります。そのため、わからない部分はそのままにしないで、積極的に遠慮なく教員に質問して知識として積み上げていきましょう！
生化学実験	中村 彰男	「生化学実験」は難しい実験内容を頑張ったと思います。実験を通して、「観察力」「協働性」そして「自ら主体的に考える力」を養っていただけたらうれしい限りです。臨床は「観察力」が命です。管理栄養士は医療職で、チームワーク医療としての「協働性」が求められます。また、大学では教員が解答をすべて持っているわけではありません。特にこの実習で取り上げた「生命科学」の分野は日進月歩で何が正解かは研究者間でも一致していません。教員に聞いてもわからないことだらけです。そのようにわからないことを自分で考えていく力を養うきっかけになれば幸いです。

[2023 (後期) 食生活科学科 管理栄養士専攻] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
総合演習 b	奈良 一寛 於保 祐子 中村 彰男	国家試験や卒業期関わる大切な講義でしたが、全員無事にクリアできました。皆さんがこの講義を通して国家試験合格への実力を伸ばされたと思います。全員が無事に合格できることを担当教員は祈っています。
調理学	中川 裕子	前期の基礎調理実習や日常生活の食事づくりと関連しながら学べたという意見がありました。調理操作の原理や食材の特徴について、調理を行う上で少しでも意識してもらえるとよいでしょう。定期試験は、問題数が多かったため、最後まで解けた人が少数でした。持ち込み可ということで勉強時間が少なかった方も多かったように思います。授業中のスライドについて、見えにくいとの意見があったので、今後改善していきます。
特別講義 b	杉山 靖正 中川 裕子 大道 公秀	3名の教員によるオムニバスでしたが、みなさん欠席も少なく、よく理解してくれたと思います。これまでの復習ができたと思いますので、知識を定着させるよう繰り返し学修してください。
特別講義 c	辛島 順子 高橋 加代子	特別講義Cでは、これまでの4年間で学んだ内容のうち、栄養食事指導や栄養管理、栄養教育について重点的に学修する内容としました。これらは、今後社会で管理栄養士として活動する上で、職域に関わらず、重要な内容となります。診療報酬や介護報酬をはじめ、管理栄養士に必要なあらゆる知識は、常に更新する必要があります。今後は、自ら新しい知識や情報を習得し、学び続ける姿勢を大切にしましょう。
特別講義 d	森川 希 奈良 一寛 佐々木 溪円	皆さんがこの授業期間に受けた模試では、関連科目の成績が飛躍的に伸びていました。この結果は皆さんが努力した成果だと考えております。全員が国試に合格することを、授業担当者として祈念しています。
臨床医学概論	松島 照彦	少し進行が速すぎたようで申し訳なかったですが、楽しく学んでもらえたようで良かったです。これからも頑張って勉強してください。
臨床栄養学 b	松島 照彦	少し難しく、進みが早くてすみませんでしたが、疾患と栄養についてのいろいろ学べたようで良かったです。これからも頑張ってください。
臨床栄養学実習 a	松島 照彦 佐々木 溪円	実際にやってみて楽しく学べたようですね。
臨床栄養管理学各論	高橋 加代子	臨床栄養管理学各論は、各疾病とその栄養管理について学びます。疾病に関する内容ですので、単語そのものを理解することが難しいと思いますが、予習復習をしながら、丁寧に覚えていってほしいです。また、実際の病院経験の話喜んでくれた学生もいたようですので、今後も実際にイメージできるように実体験を踏まえて授業を行っていきたいと思います。レジメの穴あきに記入する際に、前の人でスライドが見つらなかったようですので、作成する際に工夫するようにします。また、遠慮なくmanabaの個人指導コレクションでもよいので、教員に伝えてください。